

～元気にあいさつ明るい新発田～

広報はばたき

第54号

新発田青少年健全育成市民会議

令和4年度

新発田青少年健全育成市民会議「市民大会」 －わたしの主張－ 新発田市大会



七月二十三日(土)、生涯学習センターを会場に、新発田青少年健全育成市民会議「市民大会」を開催し、長年、青少年の健全育成に尽力された方への功労者表彰を行いました。

また、当日は「わたしの主張「新発田市大会」」を同時開催し、市内中学校の代表生徒が、「今」の自分の思いを、自分の言葉を使って発表する「わたしの主張」が行われ、会場は大いに盛り上がりました。



令和四年度 理事会の開催

令和四年度新発田青少年健全育成市民会議理事会を、六月四日(土)、生涯学習センター講堂で開催しました。理事会では、提案された決算・予算及び新体制人事の議案を、全て承認・可決しました。

「元気にあいさつ明るい新発田」をスローガンとして「あすの新発田市を担う心身ともに健やかな青少年を育成すること」の目的達成に向け、役員、関係団体、地域の皆様のご協力により各種事業に取り組んでいくこととなりました。なお、今年度の役員名簿を3ページに掲載しています。

市民会議の活動について

令和4年度事業計画



◆主な活動

- ・市民大会／－わたしの主張－ 新発田市大会
- ・少年団体交歓会「城下町しばたわくわくウォークラリー」
- ・青少年はぐくみ環境懇談会
- ・市民一斉パトロール
- ・広報誌「はばたき」の発行 など



◆地域青少年健全育成組織・青少年育成団体への助成

- ・地区育成協議会（13団体）
- ・中学校区すこやかな子どもを育てる会等（10団体）
- ・青少年育成団体（子ども会連合会、健民少年団、スポーツ少年団、ボーイスカウト、少年補導委員会）

活動紹介 < これまでの活動 >



青少年はぐくみ環境懇談会

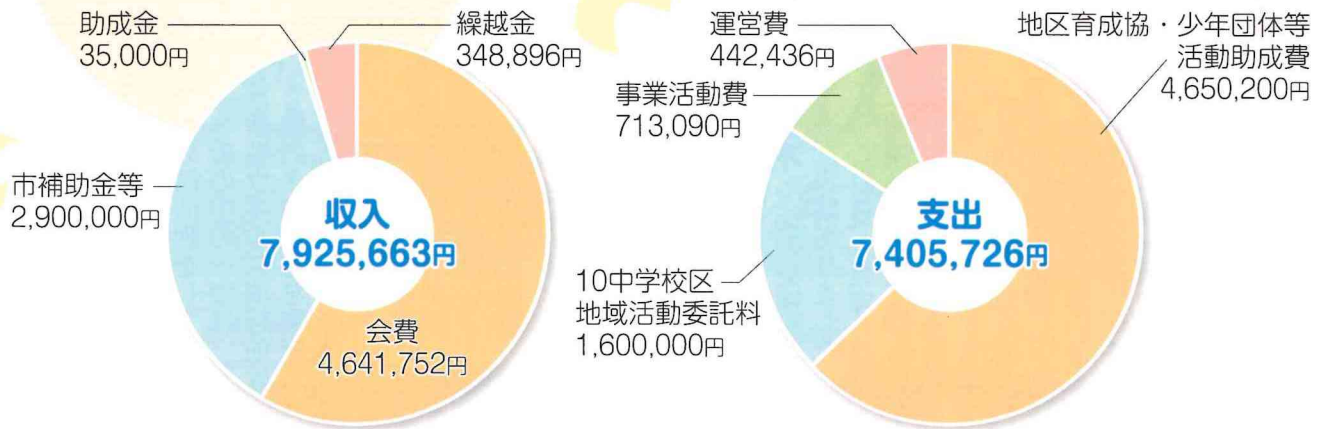


青少年健全育成講演会



「市民一斉パトロール」出発式

令和3年度 決算



新発田青少年健全育成市民会議 役員名簿

任期：令和4年6月4日～2年後の理事会開催日まで

氏 名	選出区分
会長	
小 出 隆 一	
副会長	
中 村 光 幸	
大川原さとみ	
比 企 広 正	
大 波 朝 治	
参与	
白 井 茂 夫	
丸 山 正 幸	
常任理事	
樋 口 秀 幸	スポーツ少年団
大久保千代子	ボーイスカウト新発田第1団
中 村 明	御免町小・一中校区青少年健全育成会議
井 澤 栄 一 郎	二葉地区青少年育成協議会
皆 川 美 枝	豊浦地区青少年健全育成協議会
中 野 廣 衛	加治川地区青少年健全育成協議会
澤 村 陽 一	少年補導委員会
坂 井 雅 俊	新発田阿賀北地区保護司会
川 上 克 義	自治会連合会
浮 島 一 雄	民生委員児童委員連合会
高 橋 大 作	学識経験者
浅 倉 真 美	学識経験者
理事	
桐 生 正 栄	子ども会連合会
新 井 田 功	健民少年団
大 沼 長 栄	新発田地区緑の少年団育成会
木 野 勢 信 夫	猿橋小学校区青少年健全育成協議会
曾 我 秀 洋	住吉小学校区青少年健全育成協議会
小 沼 一 久	東豊学区青少年健全育成協議会
出 戸 良 和	外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会
板 倉 久 徳	本丸中学校区明るい子どもを育てる会
横 山 昌 宏	第一中学校区「未来を築く子どもを育てる会」

氏 名	選出区分
理事	
三 田 村 一 宏	猿橋中学校区すこやかな子どもを育てる会 小中学校PTA連合会
渋谷 正 弘	東中学校区すこやかな子どもを育てる会
武 石 さ つ き	東中学校区すこやかな子どもを育てる会
高 井 徹	川東地区自治連合会教育環境支援部
渋谷 賢志郎	川東地区自治連合会教育環境支援部
長谷川 信 二	七葉中学校区すこやか育成会
岩 名 浩 伸	七葉中学校区すこやか育成会
宮 下 正 洋	さわやか佐々木っ子育成会
高 橋 浩 二	さわやか佐々木っ子育成会
間 藤 英 士 郎	紫雲寺地区青少年健全育成協議会
船 山 孝 紀	加治川地区青少年健全育成協議会
安 達 勝 間	新発田地区少年補導員等連絡会
齋 藤 光 夫	防犯組合
伊 藤 信 行	新発田児童相談所
清 野 純 一	新発田警察署
富 樫 康 雄	自治会連合会
熊 谷 清	自治会連合会
櫻 井 賢 七	新発田地区交通安全協会
阿 部 英 幸	小学校長会
島 津 秀 人	中学校長会
渡 辺 昭 彦	高等学校長会
渡 邊 さ や か	市立保育園長会
藤 原 和 将	私立保育園連絡協議会
加 藤 直 美	市立幼稚園長会
斎 藤 孝 正	私立幼稚園協議会
美 遠 ま ゆ み	しばた虹っ子クラブ
水 野 善 栄	学識経験者
遠 山 明 美	学識経験者
監事	
石 塚 正 行	
渡 辺 富 子	

注) 役員名は役職の異動等により変更されている場合があります。

ひとりで悩まず
まず相談 **24時間受付**

SOS



新潟県こころの相談ダイヤル
新潟いのちの電話（新発田）
24時間子どもSOSダイヤル

0570-783-025
0254-20-4343
0120-0-78310

新潟県いじめ相談メール ijime@mail soudan.org
新潟県いじめ相談電話 0254-26-7509



二葉地区青少年育成協議会

二葉地区には、二葉ネットワークという組織があり、子どもたちの健やかな成長のために活動をしています。

その中の一つは、おやじの会の活動です。新型ウィルス流行前は、学校でのキャンプや地引き綱などを実施していました。最近行った活動は、理科の学習で使用するヘチマの棚作りや校舎清掃です。クレイン車を利用し、一階から三階の窓を清掃しています。子どもたちも



学習に集中できているようです。

二つ目は、今年度新たに「横断歩行者を見守ります」宣言をした団体が集まり、六月には地域住民、交通安全協会、新発田警察署の方々と共に出発式を行いました。二葉地区の各地域で毎日登校見守りをしています。

二葉地区住民は、子どもたちを温かく見守り、学校への協力も惜しみません。新発田の将来を担う子どもたちに大きな期待を寄せています。

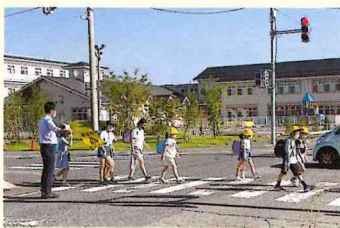


住吉小学校区青少年健全育成協議会

新聞報道に「令和三年度新潟県内の児童、生徒の交通死亡事故が無かった。」という記事がありました。

これは、「見守り活動」を実施している育成協議会にとって嬉しいニュースです。交通事故や、事件に巻き込まれてから対策を講じるのではなく、子どもたちが、交通事故に遭遇し、事件に巻き込まれないように「見守り活動」をする事が、育成協議会の最も重要な活動です。

そこで、昨年度通学路に横断旗を設置しまし



た。その横断旗を利用した地域住民の方々に、子どもたちの横断をお手伝いして頂き、子どもたちと、あいさつが自然と生まれる環境作りを地域の方々と共に推進します。

また、毎年住吉小学校のご協力の下「標語コンクール」を実施しています。「どれも素晴らしい作品で、選考するのに苦労するけど、作品に出会ったのが楽しみです。」と選考に関わった人達が言っています。

これからも住吉小学校と連携し地域住民と共に子どもたちが、安心して安全に暮らせる事を願い活動していく所存であります。



あとがき

「この会議は、青少年の健全育成の重要性を認識し、広く市民の総意を結集して、市の施策や青少年関係団体・機関と連携を図りながら、あすの新発田市を担う心身ともに健やかな青少年を育成することを目的とする。」として、昭和五十九年（1984年）に設立された新発田青少年健全育成市民会議。「市民会議だより」のバックナンバーをみると、この四十年近い期間にその時代の課題をとらえた地道な活動を積み重ねてきたことがみてとれます。

私たち編集委員も、本会議の活動を皆さまでお伝えするうえで、より正確で分かりやすい紙面をつくっていかねければならないと改めて思います。

その上で、目的にもあるように、広く市民の総意を結集して青少年の健全育成にチャレンジしつづけること、彼ら彼女らの自立と自律を見守りながら情報共有していくことの起点に、この「はばたき」がなっていければと願っております。

（編集委員 井澤 栄一郎）

発行 新発田青少年健全育成市民会議
事務局 新発田市青少年健全育成センター
住所 新発田市緑町2-1-36
電話 0254-26-0897

編集委員

井澤 栄一郎 水野 善栄
遠山 明美 浅倉 真美

